

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	フリースマイル鹿児島Ⅱ		
○保護者評価実施期間	令和7年12月1日		～ 令和7年12月27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	34名	(回答者数) 19名
○従業者評価実施期間	令和7年12月22日		～ 令和7年12月27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数) 8名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年2月4日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員間での情報共有と意見交換ができています	毎日の朝礼・終礼において、児童の様子や関わり方についての情報共有を行っている。	日々の業務での気付きや提案などにも耳を傾けて前向きに検討し、お互いの仕事に対するモチベーションを上げたり、やりがいを持ったりできる様にしていく。
2	活動プログラムを充実させている	活動計画が固定化しない様に新しい試みにもチャレンジし、意見を出し合ったり、児童の意見を参考にしたりしている。	活動を通して新しい気付きや学びにつながる様に、また個々の出来る事を増やしていける様に、「やりたい」と思える様な活動を設定していく。
3	安全面に配慮した環境設定	掲示物など視覚情報での意識付けや、個別対応が必要な児童に対して相談室や学習室を利用したり、職員配置が適切であるか常に確認しながら児童対応を行っている。	・児童の目線になって危険な箇所などの確認を行い、児童の意見を取り入れながら必要に応じて掲示物を工夫する。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	関係機関との連携ができていない	学校や相談支援事業所との情報共有は多少できているが、併用事業所などとの連携を図る機会を持つことができていない。	担当者会議などで集まる際に情報共有を行うと共に、他事業所との交流ができる様な合同での活動なども視野に入れていきたい。
2	保護者同士の交流の場を提供できていない	事業所の立地条件から、広く保護者に集まって頂くなどの環境設定ができていない。	他施設を利用することで保護者参加型の活動を企画するなど、参加しやすい場の提供が出来る様にしていきたい。
3	児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもや事業所と活動する機会がない	併設しているフリースマイル内の事業所との交流の機会はあるが、それ以外の事業所と関わる機会が持てていない。	他事業所と一緒に活動できる機会が持てる様に、療育への地域理解も含めて今後、検討していきたい。